



2019年6月25日

各 位

会 社 名 三菱重工業株式会社  
 代 表 者 取締役社長 泉澤 清次  
 (コード番号 7011)  
 上場取引所 東 名 福 札  
 問合せ責任者 IR・SR室長 井上 卓  
 (TEL03 - 6275 - 6200)

ボンバルディア社一部事業の取得に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、カナダ **Bombardier** 社（以下、「BA 社」といいます。）の **CRJ** 事業譲渡契約（以下、「本件譲渡契約」といいます。）を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 事業取得の概要

当社グループは、本件譲渡契約により、**CRJ** シリーズ<sup>(注1)</sup>に関する、保守、カスタマーサポート（以下、「CS」といいます。）<sup>(注2)</sup>、改修、マーケティング、販売機能と、型式証明を取得します。

この事業取得は、当社グループの既存の商業航空機事業、特に、**Mitsubishi SpaceJet** ファミリー<sup>(注3)</sup>の開発、製造、販売および **CS** 機能を補完するものであり、ひいては当社グループの将来の成長につながるものです。

<sup>(注1)</sup>「**CRJ** シリーズ」は、BA 社の航空機部門であるボンバルディア・エアロスペース社が製造・販売している座席数 50 から 100 席程度の小型ジェット旅客機

<sup>(注2)</sup>サービスマニュアルの作成及び維持管理、スペアパーツの供給、テクニカルサポート、クルー及びメカニックのトレーニング並びに **MRO** (Maintenance Repair and Overhaul : 整備・補修・オーバーホール) 等

<sup>(注3)</sup>「**Mitsubishi SpaceJet** ファミリー」は、当社グループが開発する次世代リージョナルジェット旅客機

2. BA 社の概要

(1) 会 社 名	Bombardier. Inc.
(2) 所 在 地	800, boulevard René-Lévesque West Montréal (Québec) H3B 1Y8, Canada
(3) 代 表 者	Alain Bellemare, President and Chief Executive Officer

(4) 事業内容	鉄道車両、システム、信号等のソリューション提供、ビジネス機の設計・製造・CS、商業航空機の設計・製造・CS、構造部位の設計・製造		
(5) 資本金 (2019年3月31日時点)	2,971 百万米ドル		
(6) 設立	1902年6月19日		
(7) 大株主及び持ち株比率 <sup>(注5)</sup> (2019年3月4日時点)	大株主	A種類株式 持ち株比率	B種類株式 持ち株比率
	J. R. André Bombardier	21.18%	0.35%
	Janine Bombardier	20.07%	0.33%
	Claire Bombardier Beaudoin	19.88%	0.41%
	Huguette Bombardier Fontaine	19.66%	0.33%
(8) 上場会社と当該会社 との間の関係	資本関係	特筆すべき重要な資本関係はありません。	
	人的関係	特筆すべき重要な人的関係はありません。	
	取引関係	特筆すべき重要な取引関係はありません。	
	関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状況 <sup>(注6)</sup>			
決算期 (単位: 百万米ドル)	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期
資本合計	△4,383	△4,695	△4,014
資産合計	22,795	24,916	24,958
売上収益	16,339	16,199	16,236
支払金利前税引前利益 (EBIT)	△58	299	1,001
当期利益	△981	△525	318
1株当たり連結当期純利益	△0.48 米ドル	△0.24 米ドル	0.10 米ドル
1株当たり配当金	0.00 カナダドル	0.00 カナダドル	0.00 カナダドル

<sup>(注5)</sup> A種類株式は1株あたり10議決権、B種類株式は1株あたり1議決権を有しています。また持ち株比率については各株式における比率を記載しています。

<sup>(注6)</sup> BA社は国際財務報告基準(IFRS)に基づき連結財務諸表を作成していますが、2018年12月期よりIFRS第15号による新たな収益認識基準の適用及びIFRS第9号による新たな金融商品に関する基準の適用を実施しております。上記2017年12月期連結実績についてはそれら新たな基準を遡及適用した数値を記載しておりますが、2016年12月期連結実績は適用前数値を記載しています。

### 3. BA社商業航空機事業の概要及びそのうち当社が取得する事業

(1) 事業概要	商業航空機 (CRJ シリーズ及び Q シリーズ) の設計・製造・CS
(2) 当該事業部門の経営成績	2018年12月期
売上収益	1,756 百万米ドル
支払金利前税引前利益 (EBIT)	△755 百万米ドル

(3) 取得する事業	<p>上記の BA 社の商業航空機事業部門のうち、CRJ シリーズ事業（ただし、製造機能を除く。）</p> <p><b>【内容・範囲】</b></p> <p>CRJ シリーズに関する、保守、CS、改修、マーケティング、販売機能と、型式証明を取得する。これらには、サービス・サポートネットワーク拠点（カナダ・ケベック州モントリオール及び同オンタリオ州トロント）とサービスセンター（米国・ウェストバージニア州ブリッジポート及び同アリゾナ州ツーソン）を含む。</p> <p>なお、カナダ・ケベック州ミラベルの CRJ 製造拠点は BA 社に残り、BA 社は部品や予備部品の供給を継続し、現在の CRJ の受注残機体は当社からの委託を受け製造する。CRJ の生産は、受注残機体の納入後、2020 年後半に終了予定。</p> <p><b>【CRJ シリーズ】</b></p> <p>機種：CRJ100/200（50 席、生産終了）、CRJ700（70 席）、CRJ900（90 席）、CRJ1000（100 席）</p>
(4) その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当社は、現金 550 百万米ドル（クロージング払い）に加え、約 200 百万米ドルの債務を引き受け。また、180 百万米ドルと評価される CRJ 販売促進のために設立された CRJ 保有信託プログラム（Regional Aircraft Securitization Program (RASPRO)）の受益権を継承。</li> <li>・一方、合計約 400 百万米ドルになる信用保証及び残価保証等の関連債務は BA 社に残置。この債務額は、固定されており、将来の残価等によって変動するものではなく、向こう 4 年で BA 社が支払う。</li> </ul>

#### 4. 取得価額及び決済方法

##### (1) 取得価額

約 550 百万米ドル<sup>※1</sup>（約 590 億円<sup>※2</sup>）

<sup>※1</sup> 財務数値等を含む本譲渡契約記載の条件に基づき最終決定される予定であり、上記の金額から変動する可能性があります。

<sup>※2</sup> 1 米ドル=107 円（2019 年 6 月 25 日付）で換算

##### (2) 決済方法

取得完了日に取得価額を現金にて支払い

##### (3) 取得完了

対米外国投資委員会、各国独占禁止法当局審査等その他クロージング条件達成次第

##### (4) その他

本譲渡契約には、一定の条件により、当社が解約金を支払う旨、定められています。

## 5. 日程

取締役会決議日	2019年6月25日
契約締結	2019年6月25日
譲渡完了	2019年末～2020年上半期（予定）

## 6. 会計処理の概要

本事業取得は IFRS 第3号「企業結合」に基づき会計処理し、のれん及び無形資産等を認識する見込みです。

## 7. 今後の見通し

本取引の完了後、運転資金等調整後の確定した取得価額に基づき、取得資産・引受負債の公正価値およびのれんの測定を行い、のれんを関連する資金生成単位へと配分します。それらが当期業績に及ぼす影響につきましては、合理的な見積もりが可能となった時点で速やかにお知らせいたします。

以 上